



後期実習がスタートしました。



10月12日(月)～11月6日(金)の4週間、高等部の生徒は、工芸、窯業、木工、手織り、農耕、パソコン、サービスの7つのグループに分かれ後期実習を行っています。

後期実習は、7月に行った前期実習と同様に株式会社イーストの勤務を想定して行うため、生徒の所属は「〇〇課」と呼んでいます。(ちなみに私が社長です。)

前期実習は2週間の実習でしたが、後期は4週間の実習となります。また、後期実習は1日の始めと終わりの時間を含め、終日自分のクラスではなく所属している課

【後期実習オリエンテーション】 (作業グループ)で過ごします。生徒にとっては、いつもの学校とは違う雰囲気の中での生活となりますが、新たな気持ちで頑張ってくれることを期待しています。

また、秋の涼しさを感じる10月は、高等部3年生にとって進路先を決定する上で大切な時期でもあります。今年度は、コロナ禍の影響もあって、企業や事業所における現場実習がなかなかできていませんでしたが、現在は各施設利用者の分散利用など、事業所等も工夫して生徒たちの実習の受け入れに協力していただいています。校内での実習に加え、校外での実習も充実したものになるように職員でバックアップしていきます。後期実習を終えた生徒の自信に満ちた笑顔を見るのが今から楽しみです。

新しい生活様式に沿った形での後期実習の実施となりますが、確かな力がつくように日々充実した学習を実施して行きますので、温かい雰囲気で支えていただきますようお願いいたします。

学びの秋、2学期も折り返しとなりました。

10月29日(木)・30日(金)は小学部の修学旅行です。小学部は大分に行ってきます。この2日間は小学部生活で学んできたことを活かしながら、「自分でできることは自分で」、「協力するところは相手を意識して」、自分の持てる力を最大限に発揮できるように応援していきます。そして、一人一人の得意なことを活かし、6年生の児童と引率の先生とで心を一つに個性が輝く修学旅行にしたいと考えています。

中学部はコロナ禍の影響で今年度の修学旅行は中止となりました。そこで、中学部では「Go To エンソク」と題して、これまでに中学部生活で学んできたことを活かしながら遠足を成功させるプロジェクト学習に取り組みました。この学習を通して、計画的に物事を進めることの大切さやプロジェクトの成功のために友達と協力することの素晴らしさを感じ、さらには一つのことを成すことができる自分たちの素晴らしさを実感してほしいと願い学習を行ってきました。中学部生活の一つの区切りとして生徒たちのよい思い出となってくれることを願っています。



【Go To エンソク 出発式】

感染症予防に継続して取り組みます。

朝夕と肌寒さを感じる日が増えてきました。この時期になると気になり始めるのがインフルエンザです。

学校では、これまでにコロナウイルスと向き合い安全対策に取り組んできました。コロナウイルス感染症とインフルエンザ等の予防には共通することが多々見られます。引き続き感染症対策に取り組み、安心できる学校生活を送れるように努めていきますので、ご家庭でもご協力をお願いいたします。